

すきぐしを用いた駆除方法

駆除は毎日、10日間は続けましょう！

【用意するもの】

ブラシ・くし（目の粗いものと細かいものの2種類）、すきぐし*、使い古しのハブラシ、洗面器、ヘアクリップ、ケープ（バスタオルでも可）、必要に応じてベビーオイルやコンディショナーなど
*アタマジラミ専用のすきぐしを利用すると効果的な駆除ができます。

● 準備

- ・フローリング、お風呂場にイスを置いて座らせ、首から下をケープまたはバスタオルで覆います。
- *床がじゅうたんや畳の場合、レジャーシートなどを敷くとよいでしょう。

● 手順① ブラッシング

- ・髪が絡まった状態ですきぐしを使用しても、子どもは痛み駆除効果は期待できません。
- ・すきぐしが毛先まで引き抜けるように、まずは普通のブラシでブラッシングを徹底的に行います。



POINT!

目の粗いものと細かいものを順に使用して、髪の毛の絡まりをほぐしましょう。ベビーオイルやヘアコンディショナー（リンス）などを使うと効果的です。

● 手順② すきぐし

- ・ヘアクリップやヘアゴムを使用して、髪を小分けにします。
- ・小分けした髪の毛の根元から毛先に向かって、すきぐしですきとります。
- ・小さな幼虫や卵がクシに挟まったときは、歯ブラシ等でお湯を溜めた洗面器にそぎ落とします。
- ・すきぐしは光にかざして見て、卵などが付いていないか確かめます。

POINT!

すきぐしは裏表を区別できるように印をつけて、片面のみを使用しましょう。（両面を使用すると、すき取った虫体に気づかないことがあり再付着してしまいます。）アタマジラミが一時的に頭皮上に避難している場合があるため、髪と頭皮をよく観察しながら行いましょう。



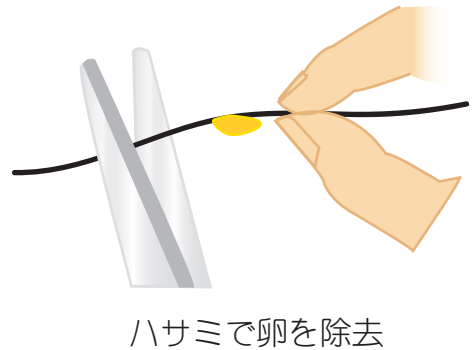
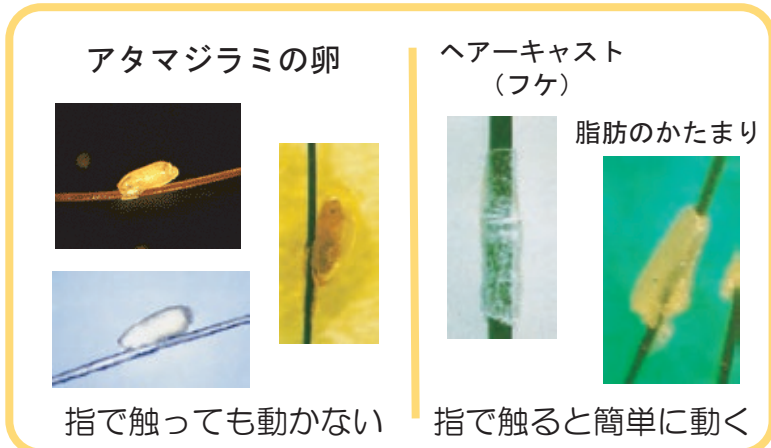
● 手順③ 洗髪 * 髪の毛が充分乾燥していればすぐに洗髪する必要はありません。

- ・ 普段使用しているシャンプーで洗髪します。
- ・ 小さな子どもは洗い方が不十分になりがちです、大人がしっかり洗ってあげてください。
- ・ 洗髪後はドライヤーを用いてよく乾燥させます。



● 手順④ 点検

- ・ 明るいところで頭髪を点検します。
- ・ 卵や卵と思われるものを見つけた場合、毛を1本1本ハサミで切りとります。

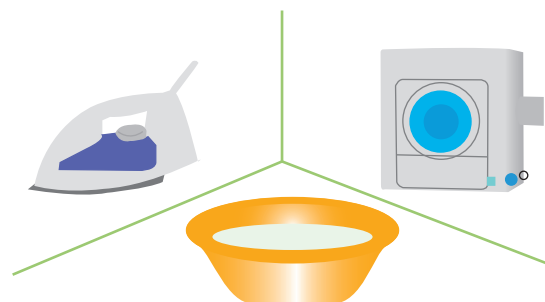
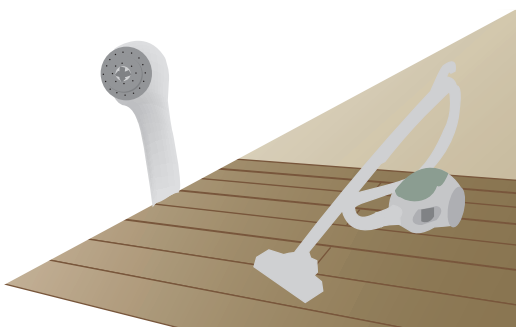


POINT!

髪の毛は1日に数十本は生えかわりのため自然に抜けますので、少しくらい切りとっても大丈夫!

● 片づけ・清掃

- ・ 作業終了後、お風呂場はシャワーで洗い流し、フローリングはしっかりと掃除機をかけて下さい。
- ・ 使用したタオルなどは、アイロンをかけるか60℃以上の熱湯に10分以上つけてから洗濯するとよいでしょう。



*途中で卵が増えたり、10日間以上続けているのに駆除できない場合は、新たにうつっていることが考えられます。寝具やタオル、くしなどの生活用品の対策をしっかりと行い、家族間でうつしあうことが無いようにしましょう。

作成

札幌市保健所生活環境課生活環境係

電話 011-622-5182